

地域連携室 “あざれあ” 便り 45号



秋も終わりが近づいてきました。日頃より地域連携室「あざれあ」の活動に対し、ご理解ご協力いただき厚くお礼申し上げます。


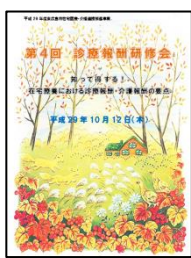

今月は、今年度のあざれあの活動の中間報告をいたします。



平成29年度 あざれあの活動「中間報告」

1. 東広島市在宅医療・介護連携推進事業（東広島市委託事業8項目中5項目）

東広島市から、在宅医療・介護連携推進事業のうち次の5項目を受託しています。今年度は（イ）課題の抽出（ウ）切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築（ク）関係市区町村の連携 は、東広島市の独自事業として位置づけられています。

項目	担当課	実施内容
1 (ア) 地域の医療・介護資源の把握	高齢者支援 障害福祉	<p>*「東広島市在宅医療・介護・障害福祉資源マップ」の作成</p> <p>12月配布（2500冊）医科・歯科・調剤薬局・訪問看護・障害福祉サービス事業所情報掲載。情報量大幅アップ！</p> 
2 (イ) 医療・介護関係者の情報共有の支援	高齢者支援	<p>*多職種連携のための情報共有ツール活用支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「わかる！使える！東広島情報共有シート」研修会（5/11；57名） ・「東広島版情報共有シート」あざれあHPに公開
3 (オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援	高齢者支援 健康増進	<p>*0歳から高齢者まで切れ目のない相談支援</p> <p>受付件数74件（10/23現在）①高齢者支援課関係；41件 ②健康増進課関係；17件 ③その他；16件</p>
4 (カ) 医療・介護関係者の研修	高齢者支援 障害福祉 健康増進	<p>*各種研修会の開催</p> <p>【今年度のテーマ】病診連携および退院調整ローカルルールづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ①高齢者支援課関係；多職種研修会等 ②障害福祉課関係；疾患の理解研修等 ③健康増進課関係；スウィート緩和ケア症例検討会（12/14；ぜひご参加ください） 
5 (キ) 地域住民への普及啓発	高齢者支援 健康増進	<p>*誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けるために</p> <ul style="list-style-type: none"> ①高齢者支援課関係；市民公開講座等 ・H30/3/10開催予定（アザレアホール） ②健康増進課関係；がん患者さん・家族・支援者のつどい「こころの駅舎」 ・毎月第4木曜日14：00から東広島芸術文化ホールくららにて開催（12/21イベント型；演奏、講演、交流） 

2. 広島中央地域在宅医療介護連携人材育成事業（広島中央地対協委託事業）
 ＊「ACP研修会—話し合うことから始めよう—」（10/19；71名（竹原・大崎上島16名含む）

ACP(アドバンス・ケア・プランニングとは？



人はそれぞれ人生観や思いに基づく人生設計を持って将来のことを考えています。それは、医療についても同じことが言えます。これから受ける医療やケアについてあなたの考えを家族や医療者と話し合っ、「私の心づもり」として文書に残すことで、あなたの希望や思いが医療やケアに反映されるでしょう。その手順をアドバンス・ケア・プランニング（Advance Care Planning：ACP）と呼んでいます。これからの豊かな人生を一緒に考えてみましょう。（広島県地域保険対策協議会 ACPの手引き より抜粋）

今後ACPをすすめていこうと思いますか？	感想
<p>0% 0% 4% 29% 58% 9%</p> <ul style="list-style-type: none"> 非常に思う 思う どちらでもない どちらかといえば思わない 思わない 未記入 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のこと、自分の死を人任せにしたくないと思いました。 ・なぜ今ACPなのか、その背景と実際にACPをすすめておられる先生の話を開けたことがとても良かった。 ・医療について本人、家族に意向を確認する必要を再確認することができた。 ・ハードルは高いがACPを勧めていきたい。



3. 東広島地区医師会独自事業



(1) 東広島在宅医療ネットワーク事業	①主治医・副主治医の依頼受付および調整 ②資源マップ、在宅療養ミニ講座での情報提供
(2) EIR事業	①患者登録および紐付け ②説明会の開催（4/18；施設管理者対象） ③現在の利用状況 ・4月以降新規登録件数：11 ・合計患者登録稼働件数：36 ・合計施設登録数；182
(3) 診療報酬検討委員会事業	①委員会の開催（4/5、9/4、10/6他） ②診療報酬Q&Aおよびトピックスの発行 ③医療事務交流会の開催（7/11；32名） ④相談支援

皆さんの協力を得ながら、1.5人体制で何とか事業を進めています。今後も医療介護連携を進めるために、“あざれあ”は地道に活動を続けていきます。引き続きご指導お願いいたします。

